長崎市火葬場整備基本計画について

参考資料

長崎市新火葬場整備基本構想
令和４年９月策定
1　基本構想策定の目的
2　長崎市もみじ谷葬斎場の現状等
(1)　施設等の概要
(2)　建物及び設備等の現状と主な課題
ア　建物
イ　火葬機能
ウ　待合機能
エ　管理機能
オ　駐車機能
カ　動線
(3)　火葬の現状と将来推計
ア　火葬の現状
イ　将来人口の推計
ウ　死亡者数の推計
エ　年間の火葬需要の推計
3　施設整備にあたっての基本的な考え方
(1)　新火葬場のめざす姿
(2)　施設整備の基本方針
(3)　必要な機能
ア　火葬機能
イ　待合機能
ウ　管理機能
エ　駐車機能
オ　動線
(4)　建替え時期と場所の考え方
ア　建替え時期
イ　建替え場所

（仮称）長崎市新火葬場整備基本計画
検討中
1　基本計画策定の目的
2　火葬の現状等と課題及び基本方針
(1)　火葬の現状等と課題
(2)　施設整備の基本的な考え方
3　施設の建設地
(1)　概況と面積等
(2)　選定の経過と選定理由
4　施設整備の概要
(1)　建築計画及び外構計画
(2)　配置計画
(3)　施設の構成及び規模等
ア　火葬部門（火葬炉・告別室・収骨室など）
イ　待合部門（待合室・待合ホールなど）
ウ　管理部門（受付窓口・事務室・倉庫など）
エ　附帯施設（駐車場・構内通路など）
5　事業手法等の検討
(1)　事業方式の検討等
(2)　概算事業費の算定
(3)　事業スケジュール

1
基本計画では、新火葬場の整備に向けて、基本構想を踏まえより具体的な検討を進め、施設の建設地や、施設構成・規模等の施設整備の概要等について整理し、とりまとめる。

2
(1) もみじ谷葬斎場の火葬件数の推移や課題等について記載する。
(2) 基本構想で示した新火葬場のめざす姿や、施設整備の基本方針等の施設整備の基本的な考え方について記載する。

3
(1) 建設地の所在地や、面積、都市計画の区域、用途地域、規制区域等について記載する。
(2) 基本構想で示した６つの視点を踏まえた候補地の抽出、比較検討の過程や建設地の選定理由について記載する。

4
(1) 施設整備の基本的な考え方に基づき、プライベート空間の確保や、ユニバーサルデザイン等への配慮のほか、省エネ化や、建設・維持管理費用のコスト縮減などを考慮した施設整備等の基本的な建築計画等について検討を行い、記載する。
また、敷地内の緑化など景観や環境への配慮についても検討し、記載する。

(2) 火葬に伴う遺族等の一連の動線がスムーズなものとなるような諸室の配置等について検討し、記載する。

(3) 火葬部門や待合部門、管理部門、附帯施設のそれぞれの規模・機能など必要な事項等について検討し、記載する。

ア　将来の火葬需要に基づく必要な火葬炉数の精査のほか、火葬炉の耐久性の向上や遺族等の心情に配慮した前室（冷却室）の設置、遺族等が専用で使用できる告別室や拾骨室などの整備等について検討し、記載する。
また、火葬方式(台車式、ロストル式）や燃料(ガス、灯油）、排ガス等の環境面への配慮などについても検討し、記載する。

イ　身体障害者や高齢者の方なども含めた遺族等の心情等に配慮した、単独で利用しやすく、大人数の利用にも対応できる待合室、待合ホール等の整備について検討し、記載する。
また、インターネット（Wi-Fi）環境の整備やキッズルーム、授乳室等の設置など、快適性等についても検討し、記載する。

ウ　施設利用者の利便性や、施設運営の効率性等を考慮した受付窓口や事務室、書庫、台車等の格納スペースなどの整備について検討し、記載する。

エ　施設利用者等の見込み数に応じた普通車やバス等の駐車場の必要台数について精査するとともに、車寄せや、構内通路、緑化、供養塔などの附帯施設の整備について検討し、記載する。

5
(1) 民間の資金やノウハウなどの活用等（PFI方式・公設民営方式・公設公営方式など）について検討し、記載する。
(2) 造成、建設、外構工事などの概算事業費について算定し、記載する。
(3) 供用開始までのスケジュールについて精査し、記載する。